

重点研究プロジェクト知財公開用情報提供【個表】

発明の名称	再生ロータリーキルン
出願日 出願番号	2014年10月2日 PCT/JP2014/076430
要約	本発明は、高温の過熱水蒸気を用いて、CFRP 廃材から繊維を連続回収する処理一体型システム（ロータリーキルン方式）である。その際、廃材樹脂部の分解により生成した副産物である可燃性ガスを燃焼させて、処理用の高温過熱水蒸気を生成することで、処理エネルギーの大幅削減を可能にする。また、過熱水蒸気処理時に繊維表面改質ガスを添加することにより、優れた樹脂接着性を有する高品位なりサイクル繊維の回収を可能にする。
特徴／セールスポイント	CFRP 廃材から、炭素繊維を低コスト、省エネルギーで回収できる処理システム。
主な応用分野	・CFRP のリサイクル
開発状況	中小企業経営支援等対策費補助金（戦略的基盤技術高度化支援事業、2014-2016）を活用し、高砂工業と共同で、省エネかつ連続的に大量の CFRP を過熱水蒸気処理可能なロータリーキルンを開発中である。
参考する写真等	回収繊維（不織布作製用） 
出願機関	一般財団法人ファインセラミックスセンター，高砂工業（株）
問い合わせ先	<成果活用ハブ事務局> P1 あいち産業科学技術総合センター産業技術センター <主な権利（出願）機関担当者> 高砂工業（株） 開発部開発課 鈴木基晴，0572-59-1870，motoharu_suzuki@takasago-inc.co.jp